

1 学年2クラス以上の維持や 南中学校との小中一貫校は困難でしょう

防災対策・被災者支援について

防災対策・被災者支援について。

市長 避難所等の環境整備については、交付金や事業債の活用、リースなども検討していく。行政が行う公助には限界があることから、自分の命は自分で守る自助、地域で助け合う共助の醸成も図っていく。

今後起こりうる大規模地震の結城市における被害想定

地震名	規模	全壊	半壊	焼失	避難所避難者	断水人口(割合)	停電世帯(割合)
茨城県南部地震	震度6弱	3棟	146棟	5棟	2,288人	44,721人(87%)	25,286軒(85%)
茨城県・埼玉県境の地震	震度6強	128棟	1,288棟	48棟	3,101人	48,975人(95%)	27,269軒(92%)
東日本大震災	震度5強	2棟	31棟	0棟		一部断水	

水道事業の経営統合について

結城市水道事業の経営状況について。

都市建設部長 2年度に料金改定を実施したことにより、投資面と財政面のバランスのとれた、健全で持続可能な経営状況を維持している。

今後について。

都市建設部長 広域連携の実現により、スケールメリットを生かした効率的な事業運営のほか、災害時の体制強化も県や関係部署と引き続き連携を図りながら協議していく。

児童数推移も踏まえて見直しが必要では



平 陽子
(たいら ようこ)

結城南中学校区新設校について

出生数減少に伴う児童数の推移、絹川小学校卒業生のほとんどが東中学校に進学する状況も踏まえて、見直すべきではないか。

市長 本市の学校教育を進展させる起点になる事業と考えているので、その実現に向け、引き続き邁進していく所存である。

市内出生数と新設校入学予定者

	3年度	4年度	5年度	6年度
市内出生数	276人	256人	247人	222人
	10年度	11年度	12年度	13年度
入学予定数	49人	55人	33人	
クラス数	2クラス	2クラス	1クラス	

絹川小学校卒業生の中学校選択

	5年度	6年度	7年度
卒業生	21人	26人	30人
東中学校	11人	23人	28人
南中学校	8人	1人	1人
その他	2人	2人	1人



録画映像はこちら

